

H23年10月上旬の沿岸域の海況と漁況

鳥取県栽培漁業センター発行H23.10.17(担当:野々村)

10月上旬の漁況

- ・シロイカの漁獲量は昨年同期よりも多い。
- ・アカイカは昨年同期よりも少ない。
- ・サワラ・サゴシが9月より増加し、昨年同期よりも多い。

各地の漁獲情報 (10/4~10/11まで)

出所:漁協担当者への聞き取り調査による

漁法	魚介類	水揚場所	漁獲量 (1日あたり)	操業数 (1日あたり)	備考
刺網	タイ類	淀江	3~10箱	2~3隻	
		御来屋	15箱前後	1~2隻	
		赤碕	20箱前後	1隻	1日間のみ
		泊	1~15箱	1~2隻	
アジ類	淀江	5~10箱	2~3隻		
	赤碕	10箱	2隻	1日間のみ	
カマス	淀江	0~10箱	3隻		
ヒラメ	泊	1~10箱	1~2隻		
ヒラマサ	御来屋	10箱	1~2隻		
三重網	ヒラメ	淀江	15kg	1隻	活魚,1日間のみ
巻き網	シイラ	赤碕	30~80箱	1組合	
定置網	サワラ	御来屋	40箱	1組合	2日間のみ
	サゴシ		80~160箱		
	タイ類		50箱		
	ヒラマサ		60箱		
カゴ	カワハギ	酒津	35~110箱	2~3隻	
一本釣	サワラ	淀江	130~300箱	20~25隻	主体2,3本入
		御来屋	28~95箱	10~14隻	主体3~4本入
		赤碕	10箱前後	7隻	
		泊	1~2箱	1~2隻	
シロイカ	赤碕	150~630箱	4~8隻		
	泊	10~370箱	10~20隻		
	酒津	70~180箱	6~7隻		
アジ類	赤碕	5箱	3隻	1000~2000円/kg	
はえ縄	トラフグ	淀江	3~10本	1隻	1~3kg/本
	キンフグ		30~50kg		500~600g/本
	アオハタ		2kg×10本		2日間のみ
素潜り	サザエ	御来屋	100~150kg	4~5名	

10月下旬~11月に予定される漁業
サワラとハマチの漁獲が本格的に始まる模様

●10月上旬の沿岸域の海況

表面水温は昨年の同期と同程度。8月下旬から4~6℃降下。
クロロフィルa量も昨年同期と同程度。8月下旬から0.45μg/L増加。

- ・表面水温は21.5~23.1℃、0~20 m層の平均水温は22.4~23.1℃。
- ・赤碕と長尾鼻の沖側の水深185 m (底層) の水温は5.3と1.8℃。

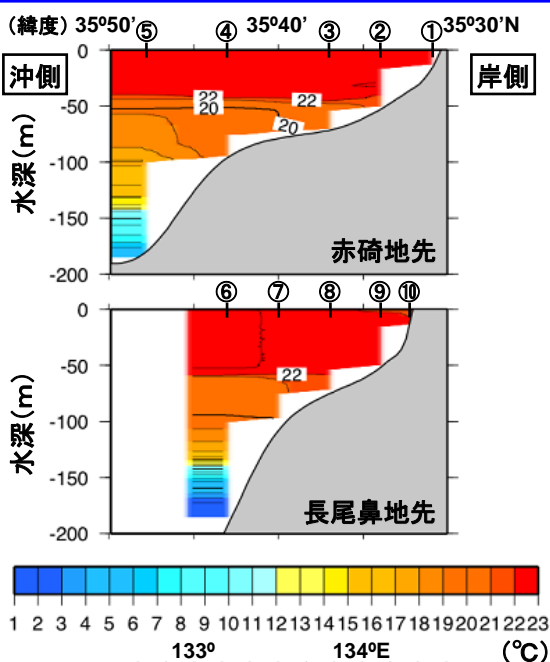


図1) 10月6日, 11日の赤碕と長尾鼻地先における水温の鉛直分布(上)と観測点(下)。

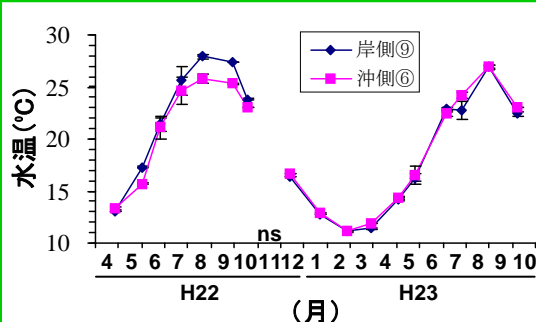


図2) 長尾鼻地先の表層の水温の平均値の季節変化. ns: 観測データ欠測。

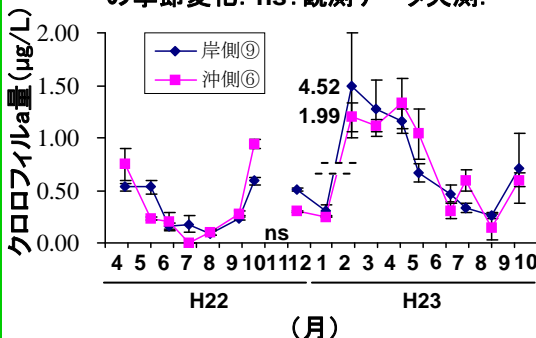


図3) 長尾鼻地先の表層のクロロフィルa量の平均値の変化. ns: 観測データ欠測。

- ・水温は昨年の同期と同程度、8月下旬より4~6℃降下。
- ・クロロフィルa量も昨年同期と同程度で、0.6~0.7μg/L。